

東葛まいにち 7月 25日

かかりつけ薬局の 知っ得情報

⑦



ます。生涯に渡って健康な人生を歩むうえで貴重な知識になると実感しているからです。

「生まれてから今までに

おくすりを使ったことがある人！」小学校のおくすり教室で学校薬剤師の私が声をかけると、参加していた5年生のほぼ全員が一齐に手を挙げました。

現在、中学校、高等学校では保健の授業で医薬品の正しい使い方等について学ぶことが学習指導要領に定められています。しかし、小学校ではまだ定められていません。

「くすり」は現在、小さなお子さんから大人まで大変身近なものになっています。2009年にコンビニエンスストアでも医薬品販売が開始され、2014年からは、適切なルールの下、全ての一般用医薬品をインターネットで購入できるようになりました。

くすりの正しい使い方に関する知識は、小さいころから年代に応じて継続的に実施されるべきだと私たち薬剤師は考えてい

ます。生涯に渡って健康な人生を歩むうえで貴重な知識になると実感しているからです。

松戸市薬剤師会では、小学校4～6年生とその保護者を対象に、実験を通してくすりの正しい使い方を学んでいただく「夏休み親子くすり教室」を開催しています。松戸市薬剤師会へのファックスでお申し込みを受け付けています。是非親子で参加してくすりの正しい使い方を学んでみませんか？

担当薬剤師 安部 恵

くすりは私たちが健康な生活を維持するために無くてはならないものですが、使い方を間違えたり、また、正しく使用しても思わぬ副作用に遭遇してしまうこともあるため、使用には細心の注意を払

参加費
無料

夏休み 親子くすり教室

8月4日(土) 13時～14時30分(予定)
5日(日) 13時～14時30分(予定)

場所: 松戸市竹ヶ花45-53
(松戸市衛生会館3階会議室)
対象: 松戸市在学・小学4～6年生とその保護者

※各日先着20組(親子40名)
詳しくはホームページのお知らせ参照

まつやく 検索

申し込みは、FAX 047-360-3614

問い合わせ ☎ 047-360-3600

一般社団法人松戸市薬剤師会